

経済支援制度について

2019（平成31）年度 入学試験用

聖カトリナ大学 人間健康福祉学部では、新入生対象の経済支援制度を設けています。
採用を希望する方は、申請要領等を確認のうえ申請を行って下さい。

経済支援制度の種類	対象				選考方法	奨学金額・適用期間			
	入試区分	評定 平均値	申請条件 (条件1・2ともに満たすことが必須)	学科					
				社会福祉			人間社会	健康スポーツ	看護
遠隔地支援制度	全入試 ※1	3.0 以上	条件1 遠隔地により自宅外通学の者 ※2 条件2 両親の収入合計 ①給与所得者400万円以下 ②給与所得者以外170万円以下	○	○	○	書類選考 授業料から30万円を減免・ 正規の修業年限		
看護学科 遠隔地支援制度		4.2 以上	条件1 遠隔地により自宅外通学の者 ※2 条件2 両親の収入合計 ①給与所得者500万円以下 ②給与所得者以外210万円以下					○	

※1. 社会人特別入試、外国人留学生特別入試、第3年次編入学試験は除きます。

※2. ①給与所得者の収入額とは、給与収入・年金収入等の金額をいいます。(所得金額ではありません) ②給与所得者以外の収入額とは、事業所得・農業所得・不動産所得等の金額をいいます。①②両方の収入がある場合、①の上限額を基準とします。また、所得額がマイナスの場合は「0円」扱いとします。

注1. 他の奨学生制度や特待生制度との併用が可能です。ただし、スポーツ特待生A、看護学科特待生Aとの併用はできません。(下記参照:遠隔地支援制度と他の奨学制度の併用)

注2. 入学後、学業成績・学内行事参加等の継続審査があり、ほかに自宅外通学を証明するために書類提出(年2回)・家計好転度を確認するために課税証明書の提出(年1回)により継続審査を行います。

注3. 入学後、自宅外通学が確認できない場合は免除額を追徴します。

■遠隔地支援制度と他の奨学制度の併用

- 以下①～⑦の組合せは併用が可能です。

<社会福祉・人間社会・健康スポーツ学科>

授業料の給付・減免率

併用①	遠隔地支援制度 (-30万円 (-約50%)) + 学園奨学生A (-30%)	= <u>一約80%</u>
併用②	遠隔地支援制度 (-30万円 (-約50%)) + 学園奨学生B (-30%)	= <u>一約80%</u>
併用③	遠隔地支援制度 (-30万円 (-約50%)) + 専願特待生 (-30%)	= <u>一約80%</u>
併用④	遠隔地支援制度 (-30万円 (-約50%)) + スポーツ特待生B (-50%)	= <u>一約100%</u>
併用⑤	遠隔地支援制度 (-30万円 (-約50%)) + 特待生<一般入試センター> (-30%)	= <u>一約80%</u>

・減免における留意事項

一般入試C日程とセンター試験利用入試後期の合格者のうち併用⑤に該当する場合は、遠隔地支援制度の採否通知日が前学期学納金納付期限(二次入学手続き)以降になります。したがって、はじめに特待生採用分(-30%)を給付した額を納入していただき、前学期の遠隔地支援制度減免分(-30万円)については、入学後5月末日に減免額を返金いたします。

<看護学科>

授業料の給付・減免率

併用⑥ 遠隔地支援制度 (-30 万円 (-30%)) + 看護学科奨学生 (-30%) = -60%

併用⑦ 遠隔地支援制度 (-30 万円 (-30%)) + 看護学科特待生 B (-50%) = -80%

申請要領

■ 提出書類

ア. 遠隔地支援制度採用願 【経済支援制度 様式A】

イ. 遠隔地支援制度推薦書 【経済支援制度 様式B】

ウ. 両親の課税証明書

注) 課税証明書は市町村発行のもので、マイナンバーの記載がないものを提出してください。(源泉徴収票は不可)

注) 両親とは父母。父母がいない場合は代わって家計を支えている者です。

注) 無収入の場合も課税証明書 (0 円記載) を提出してください。

■ 申請から採否までの流れ

<社会福祉・人間社会・健康スポーツ学科>

入試区分	提出期間 (必着)		採否結果 通知発送日
	手続き① 提出書類 ア・イ <採用願・推薦書>	手続き② 提出書類 ウ <課税証明書>	
AO入試	2018年8月1日(水)~8月17日(金) 全ての提出書類ア・イ・ウを同時に提出		※1 2018年8月28日(火)
指定校特別推薦入試	2018年10月4日(木)~10月25日(木)	2018年11月12日(月)~11月19日(月)	2018年12月5日(水)
専願特別推薦入試			
スポーツ特別推薦入試 (I期)			
スポーツ特別推薦入試 (II期)	2018年11月12日(月)~11月30日(金)	2018年12月13日(木)~12月20日(木)	2019年1月15日(火)
一般推薦入試			
一般入試 (A日程)	2019年1月7日(月)~1月25日(金)	2019年2月14日(木)~2月21日(木)	2019年3月5日(火)
一般入試 (B日程)	2019年2月1日(金)~2月14日(木)	2019年2月28日(木)~3月7日(木)	2019年3月14日(木)
一般入試 (C日程)	2019年2月18日(月)~3月4日(月)	2019年3月15日(金)~3月20日(水)	2019年3月27日(水)
センター試験利用入試 (前期)	2019年1月7日(月)~1月31日(木)	2019年2月14日(木)~2月21日(木)	2019年3月5日(火)
センター試験利用入試 (後期)	2019年2月12日(火)~3月4日(月)	2019年3月15日(金)~3月20日(水)	2019年3月27日(水)

※1. AO入試で申請する遠隔地支援制度は、AO入試出願前に採否が決定します。

注1. 入試の合格者選考と課税証明書は一切関係ありません。

注2. 提出された申請書類は返却いたしません。

<看護学科>

入試区分	提出期間（必着）		採否結果 通知発送日
	手続き① 提出書類 ア・イ <採用願・推薦書>	手続き② 提出書類 ウ <課税証明書>	
公募制推薦入試	2018年10月1日(月)~10月23日(火)	2018年11月12日(月)~11月19日(月)	2018年12月5日(水)
学園特別推薦入試			
試験入試	2019年1月7日(月)~1月23日(水)	2019年2月14日(木)~2月21日(木)	2019年3月5日(火)
センタープラスA日程	2019年1月15日(火)~2月5日(火)	2019年2月28日(木)~3月7日(木)	2019年3月14日(木)
センタープラスB日程	2019年2月12日(火)~3月8日(金)	2019年3月15日(金)~3月21日(木)	2019年3月27日(水)

注1. 入試の合格者選考と課税証明書は一切関係ありません。

注2. 提出された申請書類は返却いたしません。

【問い合わせ先】
 聖カタリナ大学 入試課
 〒799-2496 愛媛県松山市北条 660
 TEL. 0120-24-4424

受験番号	※
------	---

遠隔地支援制度採用願

年 月 日

聖カタリナ大学

学長 ホビノ・サンミゲル 殿

本人	志望学科	() 社会福祉学科 () 健康スポーツ学科	() 人間社会学科 () 看護学科		
	フリガナ			性別	男・女
氏名	⑩				
保護者	フリガナ			続柄	
	氏名	⑩			
	住所 電話	〒 TEL () -			
	経済状態				

私は、貴学の遠隔地支援制度に採用願いたいので申請します。

入試区分（志願する入試区分に○を付けること）					
() AO入試	() 指定校特別推薦入試	() 専願特別推薦入試			
() スポーツ特別推薦入試Ⅰ期	() スポーツ特別推薦入試Ⅱ期	() 一般推薦入試			
() 一般入試 A日程	() 一般入試 B日程	() 一般入試 C日程			
() 大学入試センター試験利用入試 前期			() 大学入試センター試験利用入試 後期		
() 公募制推薦入試	() 学園特別推薦入試	() 試験入試			
() センタープラス入試 A日程			() センタープラス入試 B日程		

注1) ※欄は記入しないでください。

遠隔地支援制度推薦書

該当に○を付けること。

志望 学科	大学	()	社会福祉学科	()	人間社会学科
		()	健康スポーツ学科	()	看護学科

申請者	フリガナ		性別	生年月日
	氏名		男・女	年 月 日生

年 月 日

聖カタリナ大学

学長 ホビノ・サンミゲル 殿

学 校 名

学 校 長

㊞

上記の者は、向上心が旺盛で貴学の経済支援制度をうけるにふさわしい人物であると認め、推薦いたします。

推 薦 事 由	
全体の 評定平均値	学業 出席状況
人 物	
経済状態	
特記事項	

注1) ※欄は記入しないでください。

注2) 年月日はすべて西暦で記入してください。